

## 〔特徴〕

建学の精神及びアドミッションポリシーを理解したうえで、本学への入学に強い意欲を有する者を、多面的・総合的に評価することによって、目的意識や熱意・意欲を重視した人物重視型専願入試制度である。

【1. 募集人員】 44人（6年制40人・4年制4人）

- 【2. 出願資格】
- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者および令和3年3月31日までに卒業見込みの者。
  - (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和3年3月31日までに修了見込みの者。
  - (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和3年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
 

該当者は次のとおり

    - ①文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者および令和3年3月31日までに合格見込みの者。（旧大学入学資格検定の合格者を含む）
    - ②外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
    - ③文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の該当課程を修了した者。
    - ④専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。）で文部科学大臣が別に指定する者を文部科学大臣が定める日以降に修了した者。
    - ⑤文部科学大臣が指定した者。
  - (4) 本学の教育理念・教育方針および教育内容を十分に理解し、自己の目標達成のための勉学に強い意欲を持ち、合格した場合、必ず入学する意志のある者。
 

※ 帰国子女・留学生の方は総合型選抜（AO）・大学入学共通テスト利用選抜・一般選抜等を通じて受験してください。

※ 編入学希望者は、教務課 TEL:045-859-1320（直通）に編入学試験についてお問合わせください。

【3. 出願期間】 ペーパー出願と Web 出願があります。Web 出願をご希望の方は、出願期間中に本学ホームページにアクセスしてお申し込みください。

第1回	第2回	第3回
令和2年9月 1日(火)～ 令和2年9月18日(金)必着	令和2年 9月19日(土)～ 令和2年10月 6日(火)必着	令和3年2月22日(月)～ 令和3年3月13日(土)必着

6年制学科と4年制学科を併願して出願する場合は、それぞれの入学願書に記入してください。なお検定料は同一入学試験のため、受験1回につき1件でかまいません。第一希望学科以外の写真票には金融機関の領収印は不要です。Web出願の場合も同様に、それぞれ申し込んでください。

※ 総合型選抜の（AO）第1回と（社会人）第1回、（AO）第2回と（地元枠）第1回は同日に入学試験を実施するため、併願することはできません。

※ 提出された書類はいかなる理由があっても返却いたしません。

## 【4. 検定料】

■初回検定料:ペーパー出願35,000円 Web出願33,000円 2回目以降 30,000円(複数回受験割引)

【ペーパー出願】

- 初めて本学を受験される方は、「出願書類一式(別冊)」に付属している初回検定用の帳票 A～D 票の(A) 入学検定料振込依頼書を利用すること。
- 2回目以降は、検定料が割引の対象となりますので複数回受験割引用の帳票 A～D 票の(A) 入学検定料振込依頼書を利用すること。
- 郵送出願・窓口出願のいずれの場合も、銀行振込とすること。
- 願書付属の帳票(A) 入学検定料振込依頼書は A～D 票を切り離さず、銀行窓口にて振込む(電信扱い) こと。
- B・C・D 票を受け取り、B・D 票に銀行収納印が押印されているのを確認すること。
- C・D 票を本学に提出し、B 票は本人が保管すること。
- ペーパー出願での検定料について、出願締切日が銀行休業日の場合は、前営業日までに手続きをしてください。

\*一旦振込まれた検定料は返金できませんのでご注意ください。

【Web 出願】

- 「お支払方法の選択」でクレジットカード、コンビニ、ペイジーを選択し決済してください。

【複数回受験割引】

本学の入学試験を複数回受験する場合、割引が適用されます。1回目のペーパー出願では 35,000 円、Web 出願では 33,000 円必要ですが、2回目以降は、どの入試区分でも共に 30,000 円となります。

## 【5. 出願書類】

①入学願書	<p>【ペーパー出願】</p> <p>○黒ボールペンで漏れなく記入（本人自筆）すること。</p> <p>【Web出願】</p> <p>○検定料を振込みの後、マイページより入学願書を印刷すること。</p>
②受験票 ③写真票	<p>【ペーパー出願】</p> <p>○記入例および注意を参照して、黒ボールペンで漏れなく記入（本人自筆）すること。</p> <p>○(C) 受験票・(D) 写真票は切り離さずに出願すること。また、(C) 受験票に353円分の切手を貼付すること。</p> <p>※ 誤ってC・D票を切り離した場合は、補修せずに切り離れた状態で提出すること。</p> <p>○写真票および入学願書の所定欄に貼付する写真は、3ヶ月以内に撮影した上半身無帽・正面向・背景のない縦4cm×横3cmのもの。</p> <p>※裏面に氏名を記入すること。</p> <p>○写真票には、入学検定料納入済を示す銀行収納印が必要。</p> <p>【Web出願】</p> <p>○マイページより写真票を印刷し、写真票および入学願書の所定欄に貼付すること。<u>受験番号は願書締切日から2日後に一斉発行します</u>。受験票は受験番号発行通知メールを受信した後にマイページより印刷して、試験日当日に持参すること。</p>
④調査書	<p>○文部科学省所定の様式により作成し、厳封したもの。</p> <p>○作成後開封無効</p> <p><u>※2回目以降、受験する場合は不要</u></p> <p>第1回・第2回の受験で提出する「調査書」につきましては、「2年次3学期末」または「3年次1学期末」のいずれかを提出してください。</p>
⑤自己紹介書	<p>○自己紹介書は、分かる範囲内で記入すること。</p>
⑥自己アピール文	<p>○自己アピール文について、本学のアドミッション・ポリシーや本学の教育の内容・教育システム、自分が横浜薬科大学にふさわしい人間である適性や長所などについて、よく調べよく考えて800文字以内で記入すること。</p>

## 【6. 選考の方法】

第一次審査と第二次審査の二段階の審査で合格者を決定します。

(1) 第一次審査：提出された書類により選考を行います。

●調査書 ●自己紹介書 ●自己アピール文

※第一次審査の結果は、原則として受験票にて通知します。

(2) 第二次審査：「小論文試験」・「基礎学力検査（理科「化学基礎・化学」）」・「個別面接試験」を実施します。

① 小論文試験は医療をはじめとする「人の健康、生命、生活に関わる分野」の問題に焦点がおかれたテーマにて出題され、400字以内でまとめる試験です。

② 医療人としてふさわしい素養が備わっているかどうかを見るための“基礎学力試験(理科「化学基礎・化学」)”を行います。検査はマークシート方式で、試験時間は60分間、出題範囲は理科「化学基礎・化学」の基本的な内容となります。

※第1回、第2回の出題範囲は理科「化学基礎」のみとなります。

③ 個別面接試験は、受験者の勉学の意欲を確かめ、個性や隠れた能力を発見するのが目的です。高校卒業レベルの一般常識である基本的な題材をもとに、専門の面接員との対話の中で、問題点に対する取り組み、考え方、解決力、創造性などを見ます。ペーパーテストとは違う顔の見える入試として、受験生が本来持っているポテンシャルを正しく判定するための、もっとも大切な面接です。(所要時間：約60分)

(3) 第二次審査試験日

第1回	令和2年9月27日(日)
第2回	令和2年10月11日(日)
第3回	令和3年3月20日(土・祝)

[受験機会の確保(第3回のみ)]

新型コロナウイルスに罹患していたため、受験することができなかった場合、後日別途対応します。

※証明する医師の診断書の提出が必要となります。

(4) 第二次審査試験場 本学試験場で実施いたします。

試験場	試験場名	住所	電話番号
本学	横浜薬科大学	横浜市戸塚区俣野町601	045-854-2345

## 【7. 合格発表】

合格発表日に選考結果(合否)を本人(保護者宛)へ郵送にて通知します。Web合格発表からも合格発表日の午前8時より確認できます。合格者には「入学手続書類」を同封します。電話や電子メールなどの問合せには一切応じません。

【合格発表日】

第1回	令和2年11月1日(日)
第2回	
第3回	令和3年3月26日(金)

## 【8. 補欠について】

補欠（合格候補者）には合格発表日に補欠通知書を送付します。補欠は合格ではありません。正規合格者に欠員が生じた場合に入学を許可される有資格者です。正規合格者の入学手続き状況に応じて補欠（合格候補者）を上位から順に繰上げ合格（補欠合格）とします。繰上げ合格（補欠合格）の該当者には、本学より通知する日時に電話連絡いたしますので、予め意思表示ができるように、十分準備しておいてください。電話連絡時間にご不在の場合や、入学の意思をご返答いただけない場合は、繰上げ合格の権利を解除させていただく場合がございますのでご注意ください。

繰上げ合格（補欠合格）となった場合、正式な合格通知と入学手続き書類を送付いたします。納入金額等すべての点において正規合格者と何ら変わりはありません。

## 【9. 入学手続】

(1) 合格通知受領後、所定の期日までに入学手続を行ってください。

〔書類の提出〕

1. 誓約書(正副2通提出、1通は検印後保護者宛に返送します。)
2. 住民票(本人および保護者の名前と住所が記載されているもの)  
外国籍の人は外国人登録証明書
3. 学納金の振込

授業料などの学納金(一学年初回分)を、指定の「振込用紙」を使用して振込んでください。

平成19年1月4日の法令改正により、10万円を超える授業料などの現金振込の際には本人確認書類(運転免許証、健康保険証、パスポートなど)をご持参の上、金融機関の窓口をご利用ください。

(2) 上記手続終了後、入学許可書および学納金の領収書を送付します。

(3) 入学手続締切日：下記の指定された期日までに入学手続きを済ませてください。

※ 書類の提出が遅れる場合には、前もって連絡してください。

【入学手続締切日（消印有効）】

第1回	令和2年11月13日(金)
第2回	
第3回	令和3年3月31日(水)

(4) 総合型選抜(AO)は専願制ですので、合格した場合は入学手続きを速やかにとるようにしてください。

## 【10. 調査書について】

○文部科学省所定の様式により作成し、厳封したもの

※ 高等学校生徒指導要録の保存期間の経過および廃校等の諸事情により調査書が得られない場合には「卒業証明書」を提出してください。

※ 出願資格(3)に該当する者

高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定)合格証明書および合格成績証明書を提出してください。また、免除科目がある場合、その科目の成績証明書を提出してください。

なお、令和3年3月までに合格見込みの者は、合格科目と評点を記載した合格見込み証明書および免除科目の成績証明書ならびに免除見込み科目の履修証明書を提出してください。

○作成後開封無効

※ 複数回受験を希望される方の調査書は一通で結構です。(先に提出されたものを再使用します。)

※ 総合型選抜(AO)第1回および第2回の受験で提出する「調査書」につきましては、「2年次3月期末」または「3年次1学期末」のいずれかを提出して下さい。

## 【11. BrushUP 選抜 特別選考】

総合型選抜(AO)第1回、第2回の合格者の方のみ、〈BrushUP 選抜第2回〉を受験することができます。

(1) 選考方法

試験科目 基礎学力試験 理科「化学基礎・化学」1科目 マークシート方式 60分  
総合型選抜(AO)第1回、第2回の合格者は、BrushUP 選抜第2回を受験し、本学が定める基準点以上の成績を取れば、授業料減免の可能性が広がります。

BrushUP 選抜受験者の中から6年制は最大で成績上位の10%程度が、特別奨学生に選ばれます。また、4年制は若干名が特別奨学生に選ばれます。希望する方は、合格通知と一緒に郵送される BrushUP 選抜の願書をご記入いただき、ご提出ください。

(2) 特別奨学生の採用数

受験者の中から最大で成績上位の10% (目安)

(3) 試験日 BrushUP 選抜(第2回) 令和2年12月13日(日) 13:00～(希望者のみ)

(4) 検定料 無料

## 【12. 入学手続き者の特待生チャレンジ選抜について】

入学手続きを完了している方も入学の権利を保持しながら受験することができます。

「特待生」に採用されなかった場合でも、当初に合格した入学試験の結果には影響しませんので安心して受験してください。

## 【13. 実施要領】

(1) 第二次審査 時間割 ※ 状況により※1と※2の開始時間を入れ替えて実施する場合があります。

9:30	—————	試験場に集合
9:40	}—————	受験上の注意事項
9:50		
10:00	}—————	「小論文試験」(60分) ※1
11:00		
11:10	}—————	「個別面接試験」(60分程度) ※2
12:10		
12:20	}—————	昼食 *昼食をご用意ください
13:00		
13:10	}—————	「基礎学力検査(理科[化学基礎・化学])」(マークシート方式、60分) ※第1回、第2回は理科[化学基礎]のみ
14:10		

(2) 受験上の注意

- ・発熱や咳等の症状の有無にかかわらず、試験場内では昼食時を除き、マスクを着用すること。
- ・9時40分から試験全般について説明するので、遅刻しないように9時30分までに全員集合すること。(万が一、遅れる場合は入試広報課に連絡してから、試験場へ来てください)
- ・試験場に入場したら、机に表示してある受験番号に従って着席すること。
- ・試験場内では、監督者の指示に従い、勝手に答案の作成を始めてはならない。
- ・受験票は、受験中、常に机の上に置くこと。机には、筆記用具、消しゴム、時計以外のものは置かないこと。その他の携行品は机の中に入れるか、かばんの中に入れておくこと。
- ・携帯電話、スマートフォン類はアラーム、時報、目覚まし音の設定を解除し、電源を切ってかばんの中に入れておくこと。
- ・試験問題および解答用紙は、絶対に持ち出してはならない。

(3) 試験場の下見

- ・本学試験場の校舎内および地方会場の試験場内には入れませんので、建物等の場所を確認する程度として下さい。


## 【14. 入学前教育について】

入学手続き完了者には、基礎学力アップのための入学前通信教育で強化養成します。「化学」「数学・物理」「生物」の入学前教育用テキストと添削用問題を12月に送付しますので、解答して本学まで提出してください。また、12月と3月(予定)にはスクーリング(本学)も実施しますので、ぜひご参加ください。

[スクーリング問い合わせ先 教務課直通 045-859-1320]

## 【15. 受験に関する問合せ先】

横浜薬科大学 入試広報課

 0120-76-8089  
直通 045-854-2345

## 【16. 編入学試験の問合せ先】

教務課直通 045-859-1320